

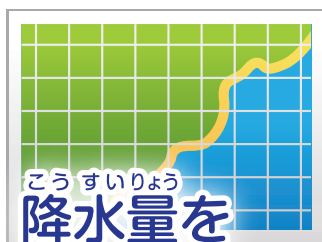
あめ 雨について 雨量 雨量って何？



そら 空からふってくる、雨の量の事です。

あめ 雨がどれだけ降ってきたかを

こう すい りょう
「降水量」で表します。



あらわ ほう ほう
表す方法は？

テレビやラジオの天気予報では、
雨の降る量（降水量）のことを、長さを表す単位の
「mm（ミリメートル）」で表します。

たとえば

きょう じ かん つよ あめ
「今日は、時間30ミリの強い雨が
ふりました」と言います。



1 時間に 10 ～ 20 ミリの雨のとき、
天気予報では、

「やや強い雨」と言います。

★このときのイメージは、ザーザーと降る感じです。

長時間
降ったら注意が
必要です。



降水量の
違いによる
表現

1 時間に 30 ～ 50 ミリの雨のとき、
天気予報では、

「激しい雨」と言います。

★このときのイメージは、バケツをひっくり返したような感じです。

大きな災害の
可能性があるので
危険場所を避け、
避難の準備！



1 時間に 50 ～ 80 ミリの雨のとき、
天気予報では、

「非常に激しい雨」と言います。

★このときのイメージは、ゴーゴーと降り続ける感じです。

大きな
災害が
起きる



1 時間に 80 ミリ以上の雨のとき、
天気予報では、

「猛烈な雨」と言います。

★このときのイメージは、滝のように雨が降る感じです。

大きな
災害が
起きる

※降水量は、雨量計という、
中に直径20センチのじょうごが
入った筒を使って測ります。